② 本業務の成果物であるシステムの納入後、機構が指定するシステム運用業者が監視・運用業務を直ちに行えるよう、引継ぎを行える体制を確立できること。なお、引継ぎは本業務の受託者の責任と負担で行うものとする。

③ 24時間365日稼動するインターネット関連システムとの連携処理について十分な知識を有する要員を配置できること。

④ 分散トランザクション更新処理に関する高度な運用技術や知識を有する要員を配置できること。

⑸ 業務実績に関する要件

① 本公示日以前の過去３年間において、本業務と同規模と認められるシステムの設計・開発実績を有すること。

② 本公示日以前の過去３年間において、ホストシステムとインターネットを利用したシステム連携の設計・構築業務の実績を有すること。

③ 本公示日以前の過去３年間においてホストシステムからオープンシステムへの移行業務に係る設計・開発業務の実績を有すること。

5　手続等　第１号５と同じ。

6　その他　第１号６と同じ。

7　Summary

⑴ Subject matter of service : A set of system revision along with the 2009 connections between new and old basic systems⑵

⑵ and ⑶ the same with above (no. 1 7(2) and 7(3))

○第３号

1　当該招請の主旨

本業務は、独立行政法人都市再生機構（以下「機構」という。）の賃貸住宅の入居者募集業務及び住宅管理業務を行うために使用している賃貸住宅総合管理システム（以下「本システム」という。）のサブシステムである団地情報管理システム、経営管理システム及び団地維持管理システム（以下「団地情報管理システム等」と言う。）について、顧客の利便性向上、機能追加及び処理効率向上のためのシステム改修を行うものである。本業務の遂行には、当機構賃貸住宅の管理業務の知識や、本システムの仕様や特性に関する知識のみならず、サブシステム間のデータ連携に関する知識、本システム、既存大型電算機及び大規模ＷＥＢシステムの間でのデータの整合性に関する知識、分散トランザクション更新の処理に関する高度な運用知識や技術を有することが必要である。また、制度変更等による今後の本システムの改修に備えて、拡張性を維持しながらシステム構築を行う高度なＩＴスキルを有することが必要である。

このため、本システムの当初開発及び過年度における機能追加を行っており、また、機構の大型電算機及びサーバ機器の納入業者でこれらの機器に精通し、豊富なノウハウを有する法人（以下「特定した法人」という。）を契約の相手先とする契約手続を行う予定としているが、当該法人以外の者で下記の応募要件を満たし本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

応募の結果、４の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあっては、特定した法人との契約手続に移行する。

なお、４の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあっては、特定した法人と当該応募者に対して企画競争による企画提案書の提出を要請する予定である。

2　業務概要

⑴ 業務名　平成21年度団地情報管理システム等の改定（その２）

⑵ 業務内容　団地情報管理システム等のプログラム改修及び附帯する作業

⑶ 履行期限　平成22年３月31日

3　業務目的

本業務は、団地情報管理システム等について、機能追加及び処理効率向上のための改修を行い、機構の業務を効率的かつ円滑に遂行することを目的とする。

4　応募要件　第２号４に同じ。

5　手続等　第１号５に同じ。

6　その他　第１号６に同じ。

7　Summary

⑴ Subject matter of service : A set of revision of the 2009 housing information management system and other re-viewed⑵

⑵ and ⑶ the same with above (no.1 7(2) and 7(3))

○第４号

1　当該招請の主旨

本業務は、独立行政法人都市再生機構（以下「機構」という。）の賃貸住宅の入居者募集業務及び住宅管理業務を行うために使用している賃貸住宅総合管理システム（以下「本システム」という。）のサブシステムである入居者管理システム及び募集管理システム（以下「入居者管理システム等」という。）について、顧客の利便性向上、機能追加及び処理効率向上のためのシステム改修を行うものである。本業務の遂行には、当機構賃貸住宅の管理業務の知識や、本システムの仕様や特性に関する知識のみならず、サブシステム間のデータ連携に関する知識、本システム、既存大型電算機及び大規模ＷＥＢシステムの間でのデータの整合性に関する知識、分散トランザクション更新の処理に関する高度な運用知識や技術を有することが必要である。また、制度変更等による今後の本システムの改修に備えて、拡張性を維持しながらシステム構築を行う高度なＩＴスキルを有することが必要である。

このため、本システムの当初開発及び過年度における機能追加を行っており、また、機構の大型電算機及びサーバ機器の納入業者でこれらの機器に精通し、豊富なノウハウを有する法人（以下「特定した法人」という。）を契約の相手先とする契約手続を行う予定としているが、当該法人以外の者で下記の応募要件を満たし本業務の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施するものである。

応募の結果、４の応募要件を満たすと認められる者がいない場合にあっては、特定した法人との契約手続に移行する。

なお、４の応募要件を満たすと認められる者がいる場合にあっては、特定した法人と当該応募者に対して企画競争による企画提案書の提出を要請する予定である。

2　業務概要

⑴ 業務名　平成21年度入居者管理システム等の改定（その２）

⑵ 業務内容　入居者管理システム等のプログラム改修及び附帯する作業

⑶ 履行期限　平成22年３月31日

3　業務目的

本業務は、入居者管理システム等について、機能追加及び処理効率向上のための改修を行い、機構の業務を効率的かつ円滑に遂行することを目的とする。

4　応募要件　第２号４に同じ。

5　手続等　第１号５に同じ。

6　その他　第１号６に同じ。

7　Summary

⑴ Subject matter of service : A set of revision of the 2009 tenant management system and other re-viewed⑵

⑵ and ⑶ the same with above (no. 1 7(2) and 7(3))

高速道路工事開始公告

本会社において、高速道路の工事を下記のとおり実施しますので、道路整備特別措置法第22条第１項の規定に基づき公告します。

平成 21 年 11 月 25 日

東日本高速道路株式会社

代表取締役社長　井上　啓一

記

路線名	工事の区間	工事の種類	工事開始の日
一般国道47号 （仙台北部道路） （宮城県宮城郡利府町加瀬から宮城県黒川郡富谷町富谷まで）	宮城県宮城郡利府町澤乙から宮城県宮城郡利府町澤乙まで	新設工事	平成21年11月25日